

第10回釧路市都市景観賞 特別賞

◆幣舞橋◆

選考理由：みなと釧路の象徴として、市民の生活にとけ込み愛される幣舞橋。明治33年(1900年)に初代幣舞橋が架けられて以来、一世紀以上にわたって釧路の歴史を見守ってきた。昭和51年(1976年)に完成した現在の5代目幣舞橋架設には、市民の提案により彫像「道東の四季」が設置されるなど、市民参加の景観づくりの原点と言える名橋である。釧路市都市景観賞の理念「釧路らしさ」を体現する幣舞橋に都市の原点回帰を願い、第10回記念の「特別賞」を贈る。

所在地：幣舞町
管理者：北海道開発局



第10回釧路市都市景観賞 奨励賞

◆認知症高齢者グループホーム さんぽみち◆

選考理由：春採湖の自然風景に調和した木質材の安らぎと落ち着きを感じられる外観と、湖畔の散策路へとつながるたたずまいは、「さんぽみち」の名称どおり、外へ散歩に出かけたくなるような開放的な雰囲気をつくり出している。地域の暮らしや環境、景観との共生を実践しており、福祉の立場でまちづくり活動を推進している。

所在地：釧路市千歳町13番7号
所有者：特定非営利活動法人 わたぼうしの家



◆ふくしま医院(閉院)◆

選考理由：斬新で個性的な建物は見るものに印象を与えるなど、周囲の景観をリードするランドマーク的存在となっている。病院としての本来機能に加え、広い吹き抜けの待合室をコンサートホールとして活用し、若手芸術家の育成や市民の文化交流の場として地域に開放されている。

所在地：浦見4丁目2番2号
所有者：医療法人社団 ふくしま医院

